

補正予算審査特別委員会

◆開催日 9月9日
◆委員長 三田 俊司
◆副委員長 林 まい子
◆委員数 20人
(議長を除く)
◆審査結果 各会計とも 原案可決

各会派の主な質疑(質疑順に掲載)

日本共産党昭島市議団

質問 地方交付税について、当初予算と比較し、大幅に減額されているが、理由は。
答弁 法人市民税が当初予算における算出時より、大幅に増額となったため。
質問 幼児教育・保育の無償化について、副食費への都内の自治体の対応をどのように捉えているのか。
答弁 国が保護者からの副食費の負担額について4千500円を目安とするよう示し、それに基づき各自治体が対応している状況である。
質問 教育福祉総合センターの整備工事について、267万6千円増額する根拠は。
答弁 公共工事設計労務単価改正に伴う、残工事分の新労務単価による現契約工事費との差額である。
質問 国民健康保険特別会計について、繰越金を全て国民健康保険事業運営基金積立金に積み立てないのか。
答弁 法定繰入金として事務費等のため一般会計から

決められた割合を負担しており、決算の結果、残った金額は繰入金として一般会計に返還している。

みらいネットワーク

質問 幼児教育・保育の無償化等により、保育園の業務が非常に多くなると見込まれる。現場の業務過多は、子どもへの保育の質に影響があると考えるが、対応は。
答弁 今回補正予算に計上した運営費助成補助金等を職員に活用し、対応してもらいたい。
質問 保育士の処遇改善が、保育の質と大きく関係している。処遇改善策として保育士の質と大きく関係している。処遇改善策として保育士の質と大きく関係している。処遇改善策として保育士の質と大きく関係している。

質問 道路の雨水浸透柵にたばこの吸い殻やごみを捨てる人が多いと考えるが、道路が冠水する原因となるため、ごみを捨てないように周知啓発しては。
答弁 ごみのポイ捨ては、道路が冠水する原因である。道路に限らず、ごみを捨てないように関係部署と連携しながら周知啓発している。
質問 雨水の冠水被害への対策について、①市全体の状況は。②今後の方向性は。
答弁 ①大規模な工事は少なくなりましたが、小規模な工

公明党昭島市議団

事は順次実施していく。②雨水総合管理計画を策定し、対策を検討していきたい。
質問 スポンサーを募り、読書通帳を小中学生に無償で配布する考えは。
答弁 導入に向けた検討を進める中で、導入方法についても、検討していきたい。
質問 障害者自立支援について、①国と都への返還金が増加した理由は。②移動支援サービス事業者の一覧表を、市民が理解しやすいものに作成し直してはどうか。
答弁 ①サービス利用者数はほぼ例年どおりだが、当初の見込みよりも利用者等が少なかつたため。②事業所の並び順等を修正するなど、見やすいものにした。
質問 国民健康保険特別会計について、一般会計から繰り入れを行っている中で、基金を設けている理由は。
答弁 繰入金だけに頼るのではなく、ある程度基金の積立ても行いながら、財政運営を行う必要があるため。
質問 平成29年度の保健指導事業の受診率が、前年度の倍以上となった理由は。
答弁 申込み方法や実施場所など、実施方法を利用しやすい形に変えたため。

令和昭島の会

質問 保健福祉総合システムの改修委託に係る経費700万円は妥当な金額なのか。
答弁 妥当な金額と認識しており、工数を下げ経費の抑制を図ってきた。
質問 債務負担行為で、電気自動車を購入予定だが、

予算の補正状況

Table with 2 columns: 一般会計補正予算(第2号), 国民健康保険特別会計(第1号), 介護保険特別会計(第1号), 後期高齢者医療特別会計(第1号), 下水道事業特別会計(第2号), 中神土地区画整理事業特別会計(第1号). Rows include 当初予算, 今回補正額, 今回補正額, 予算総額.

自由民主党昭島市議団

質問 例年続いていることから、今後も継続されていることを見込んでいます。
質問 教育福祉総合センター整備事業費の増額は、労働者に還元されるのか。
答弁 労働単価の上昇に伴うもので、労働者に還元されるかと理解している。
質問 公害調査・測定等経費について、電気自動車の急速充電器を新たに市役所本庁舎に設置することだが、①現在、あいぽつくに設置されている充電器は1年間でどのくらいの利用者がいるのか。また、市民が無料で利用することができるとは。②平成22年に設置した際には5年間の国による補助があった。今回の本庁舎の充電器の設置費用はどのような形で賄われるのか。③今回設置する充電器については、無料で利用できるのか。また、既存のあいぽつくの充電器はどのようになっているのか。
答弁 ①延べ件数で、平成29年度は287件の利用があり、毎年、概ね250件から300件の利用がある。また、市民だけでなく市外から来られた方も無料で利用できる。②

請負変更契約

Table with 2 columns: 件名, 契約内容. Item: (仮称)教育福祉総合センター建設工事(機械設備工事) 請負変更契約. Content: 契約金額:(変更前)864,000,000円(変更後)866,675,200円. 工期:平成29年10月24日から令和元年12月20日まで. 請負業者:東京都新宿区高田馬場二丁目8番9号 菱和設備・八重洲建設共同企業体

2面下段より
制度の重大な問題である。国や都に求めていくべきであり、本決算に反対する。

賛成

自由民主党昭島市議団 山本 一彦 議員
介護保険サービス利用者 は年々増加し、介護の長期化も加わり保険給付費は大幅に伸びており、制度運営に賛成する。

後期高齢者医療特別会計

反対

日本共産党昭島市議団 荒井 啓行 議員
東京都後期高齢者医療広域連合による2年ごとの保険料の見直し、国の特例措置軽減の廃止、賦課限度額

賛成

自由民主党昭島市議団 森田 久夫 議員
東京都後期高齢者医療広域連合は加入者の負担軽減を図るため、参加自治体の負担による保険料増加抑制

令和元年度一般会計補正予算(第2号)を可決とする委員長報告について

反対

日本共産党昭島市議団 荒井 啓行 議員
消費税10%への増税は、市民生活を困難に陥らせることは間違いなく、今こそ暮らしを守る施策が求められるが、幼児教育・保育の無償化に伴い副食費を保護者から徴収するなど、市民に冷たい施策となっている。

4面下段へ続く

